



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上場会社名 新明和工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7224 URL <https://www.shinmaywa.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 五十川 龍之  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務部長 (氏名) 久米 俊樹 (TEL) 0798-56-5010  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月1日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 決算説明動画(録画)配信予定

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	116,464	12.0	4,431	38.2	4,858	16.6	2,974	3.6
2023年3月期第2四半期	104,001	3.7	3,206	△27.8	4,168	△11.3	2,871	△14.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 5,253百万円( 4.1%) 2023年3月期第2四半期 5,044百万円( 41.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	45.11	—
2023年3月期第2四半期	43.60	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	248,647	103,756	41.1
2023年3月期	226,907	100,439	43.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 102,191百万円 2023年3月期 98,747百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	21.00	—	24.00	45.00
2024年3月期	—	22.50	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	265,000	17.7	12,000	29.1	11,700	18.2	7,300	△0.2	110.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	70,000,000株	2023年3月期	70,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	4,027,907株	2023年3月期	4,087,841株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	65,937,859株	2023年3月期2Q	65,868,378株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)  
四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。  
また、2023年11月14日(火)に決算説明動画を当社ウェブサイトにて公開する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 9
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 9
(セグメント情報) .....	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に移行したことに伴い、経済活動の正常化が進む一方、円安の進行や、原材料・エネルギー価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは、2030年を志向した長期経営計画[SG-Vision2030]のPhase 1に当たる、中期経営計画[SG-2023]の最終年度を迎え、企業価値向上に向けた諸施策を推進しております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は128,631百万円(前年同期比3.9%減)、売上高は116,464百万円(同12.0%増)となりました。なお、当第2四半期末の受注残高は269,205百万円(同10.4%増)であります。

損益面は、増収に伴い、営業利益は4,431百万円(同38.2%増)、経常利益は4,858百万円(同16.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,974百万円(同3.6%増)となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概要は次のとおりであります。

#### (特装車)

車体等の製造販売は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

また、保守・修理事業は、受注、売上ともに増加いたしました。

このほか、林業用機械等は、受注は増加し、売上は減少いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は53,865百万円(前年同期比5.6%減)、売上高は48,205百万円(同10.3%増)となり、営業利益は1,117百万円(同49.7%増)となりました。

なお、当第2四半期末の受注残高は111,383百万円(同15.7%増)であります。

#### (パーキングシステム)

機械式駐車設備は、受注、売上ともに増加いたしました。

また、航空旅客搭乗橋は、受注は増加し、売上は減少いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は23,614百万円(前年同期比14.5%増)、売上高は18,423百万円(同0.5%増)となり、営業利益は1,423百万円(同23.0%増)となりました。

なお、当第2四半期末の受注残高は51,063百万円(同10.3%増)であります。

#### (産機・環境システム)

メカトロニクス製品は、真空製品の受注が減少したものの、売上が増加した結果、分野全体でも受注は減少し、売上は増加いたしました。

また、環境関連事業は、受注、売上ともに増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は16,489百万円(前年同期比31.8%減)、売上高は19,692百万円(同27.8%増)となり、営業利益は1,781百万円(同41.9%増)となりました。

なお、当第2四半期末の受注残高は40,865百万円(同10.7%増)であります。

#### (流体)

需要が堅調に推移し、受注及び売上が増加した結果、当セグメントの受注高は14,314百万円(前年同期比3.2%増)、売上高は9,254百万円(同6.1%増)となり、営業利益は341百万円(同10.0%増)となりました。

なお、当第2四半期末の受注残高は12,166百万円(同5.7%増)であります。

## (航空機)

防衛省向けは、受注、売上ともに増加いたしました。

また、民需関連も、受注、売上ともに増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は11,927百万円(前年同期比20.5%増)、売上高は14,720百万円(同27.8%増)となり、営業利益は1,052百万円(同40.0%増)となりました。

なお、当第2四半期末の受注残高は40,396百万円(同0.3%減)であります。

## (その他)

建設事業において、受注は増加したものの、売上はソフトウェア事業が減少した結果、当セグメントの受注高は8,419百万円(前年同期比1.9%増)、売上高は6,167百万円(同2.2%減)となり、営業利益は284百万円(同18.0%減)となりました。

なお、当第2四半期末の受注残高は13,329百万円(同8.6%増)であります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における総資産は、売上債権や棚卸資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べて21,740百万円増加し248,647百万円となりました。負債は、買入債務や短期借入金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて18,423百万円増加し144,891百万円となりました。純資産は、配当金の支払いがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べて3,316百万円増加し103,756百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の43.5%から41.1%に低下いたしました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを勘案し、2023年5月9日に公表いたしました通期連結業績予想を以下の通り修正いたします。売上高と営業利益のセグメント別内訳は、本決算短信と同時に開示しております四半期決算補足説明資料をご覧ください。

2024年3月期 通期連結業績予想の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	270,000	12,000	11,700	7,300	110.75
今回修正予想 (B)	265,000	12,000	11,700	7,300	110.65
増減額(B-A)	△5,000	—	—	—	—
増減率(%)	△1.9	—	—	—	—
(参考)前期実績 (2023年3月期)	225,175	9,293	9,902	7,313	111.00

※10月以降の前提となる為替レートは、1米ドル=135円としております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,745	21,199
受取手形、売掛金及び契約資産	62,812	69,735
電子記録債権	8,604	16,434
商品及び製品	4,805	5,905
仕掛品	24,122	27,687
原材料及び貯蔵品	24,874	26,765
その他	4,920	5,766
貸倒引当金	△395	△333
流動資産合計	152,491	173,159
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,030	18,916
その他（純額）	23,458	23,689
有形固定資産合計	42,488	42,606
無形固定資産		
	2,702	2,592
投資その他の資産		
その他	29,241	30,305
貸倒引当金	△17	△15
投資その他の資産合計	29,224	30,290
固定資産合計	74,415	75,488
資産合計	226,907	248,647

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,310	30,699
1年内償還予定の社債	800	800
短期借入金	6,372	26,094
1年内返済予定の長期借入金	2,210	2,205
未払法人税等	2,337	1,458
工事損失引当金	3,168	2,777
その他	26,323	24,036
流動負債合計	68,522	88,071
固定負債		
社債	800	400
長期借入金	42,234	41,135
退職給付に係る負債	12,973	13,299
その他	1,937	1,984
固定負債合計	57,945	56,819
負債合計	126,467	144,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,981	15,981
資本剰余金	15,657	15,686
利益剰余金	70,236	71,624
自己株式	△5,838	△5,753
株主資本合計	96,037	97,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	633	1,660
土地再評価差額金	△376	△376
為替換算調整勘定	2,116	2,962
退職給付に係る調整累計額	335	405
その他の包括利益累計額合計	2,709	4,651
非支配株主持分	1,692	1,564
純資産合計	100,439	103,756
負債純資産合計	226,907	248,647

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	104,001	116,464
売上原価	88,550	98,962
売上総利益	15,451	17,501
販売費及び一般管理費	12,245	13,070
営業利益	3,206	4,431
営業外収益		
受取利息	32	53
受取配当金	113	147
持分法による投資利益	44	-
為替差益	1,040	588
その他	91	106
営業外収益合計	1,323	896
営業外費用		
支払利息	113	208
持分法による投資損失	-	41
休止固定資産費用	73	84
借入手数料	5	5
債権流動化費用	21	87
その他	147	43
営業外費用合計	361	469
経常利益	4,168	4,858
特別利益		
固定資産売却益	-	64
投資有価証券売却益	202	-
特別利益合計	202	64
特別損失		
固定資産処分損	38	22
特別損失合計	38	22
税金等調整前四半期純利益	4,331	4,900
法人税、住民税及び事業税	948	1,413
法人税等調整額	84	244
法人税等合計	1,032	1,658
四半期純利益	3,298	3,242
非支配株主に帰属する四半期純利益	426	267
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,871	2,974

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	3,298	3,242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△313	1,026
為替換算調整勘定	1,182	773
退職給付に係る調整額	568	69
持分法適用会社に対する持分相当額	307	141
その他の包括利益合計	1,745	2,011
四半期包括利益	5,044	5,253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,478	4,916
非支配株主に係る四半期包括利益	565	336

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,331	4,900
減価償却費	2,584	2,496
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,018	△14,048
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,294	△6,315
仕入債務の増減額 (△は減少)	△133	3,190
その他	△4,175	△2,626
小計	△3,705	△12,403
利息及び配当金の受取額	254	209
利息の支払額	△115	△205
法人税等の支払額	△2,570	△2,277
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,137	△14,676
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,832	△2,134
有形固定資産の売却による収入	3	381
無形固定資産の取得による支出	△321	△310
関係会社貸付けによる支出	-	△860
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,995	-
その他	71	△104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,074	△3,028
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	4,000	20,110
短期借入金の返済による支出	△63	△660
長期借入金の返済による支出	△1,189	△1,105
社債の償還による支出	△400	△400
子会社の自己株式の取得による支出	-	△295
配当金の支払額	△1,514	△1,581
非支配株主への配当金の支払額	△24	△140
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△770	-
その他	△160	△130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121	15,797
現金及び現金同等物に係る換算差額	814	354
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,519	△1,552
現金及び現金同等物の期首残高	26,549	22,535
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,029	20,982

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	40,887	16,797	5,074	5,988	6,184	74,932	6,306	81,239	—	81,239
アジア	1,032	1,530	5,915	1,972	—	10,450	—	10,450	—	10,450
北米	0	—	1,038	472	4,806	6,317	—	6,317	—	6,317
その他	1,796	—	3,377	289	530	5,994	—	5,994	—	5,994
顧客との契約 から生じる収益	43,717	18,327	15,405	8,723	11,521	97,695	6,306	104,001	—	104,001
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	43,717	18,327	15,405	8,723	11,521	97,695	6,306	104,001	—	104,001
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	21	5	0	4	—	32	951	983	△983	—
計	43,739	18,332	15,406	8,727	11,521	97,727	7,257	104,985	△983	104,001
セグメント利益	746	1,157	1,255	309	751	4,220	347	4,567	△1,361	3,206

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,361百万円には、セグメント間取引消去18百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,379百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	45,895	17,359	6,296	6,714	8,202	84,468	6,167	90,636	—	90,636
アジア	839	1,064	3,691	1,739	—	7,335	—	7,335	—	7,335
北米	—	—	8,981	420	6,174	15,575	—	15,575	—	15,575
その他	1,469	—	723	381	343	2,917	—	2,917	—	2,917
顧客との契約 から生じる収益	48,205	18,423	19,692	9,254	14,720	110,297	6,167	116,464	—	116,464
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	48,205	18,423	19,692	9,254	14,720	110,297	6,167	116,464	—	116,464
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6	5	1	7	—	20	1,874	1,895	△1,895	—
計	48,211	18,429	19,694	9,261	14,720	110,318	8,041	118,360	△1,895	116,464
セグメント利益	1,117	1,423	1,781	341	1,052	5,716	284	6,001	△1,569	4,431

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,569百万円には、セグメント間取引消去△42百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,527百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。